

【資料A】

通学班のきまり

「自分の命は自分で守る」この言葉を忘れないようにしましょう。

1 集合のとき

- ・ 集合場所と集合時間を守ります。学校に着く時間は、8時から8時20分です。(昇降口は、8時に解錠します。)
- ・ 「おはようございます」のあいさつをします。地域の方にもあいさつをします。
- ・ 整列し、人数を確認してから出発します。
- ・ 遅れたり欠席したりするときは、必ず班長か同じ班の人に連絡します。
- ・ 出発時間になったら、出発します。

2 登校中

- ・ 班長・副班長の指示にしたがってあるきます。
- ・ 並び順を守って、前の人と間があきすぎないように、一列で歩きます。
(副班長さんが後ろから見てください)
- ・ 忘れ物に気がついても、もどきません。
- ・ ほかの班とならんだり、追い越したりしません。
- ・ 交通指導員さんなど、見守ってくださる方に「おはようございます」のあいさつをします。
- ・ 止まって道をゆずってくれた方には「ありがとうございます」とお礼を言います。
- ・ 登校中にもし具合が悪くなった場合やけがをしてしまった場合には…
 - 班長さんがその場に残ります。(具合が悪い子を一人にしない。)
 - 副班長が班員を連れて学校に向かう。学校到着後は、先生に知らせます。

3 横断歩道の歩き方

- ・ 必ず手を挙げて渡ります。
- ・ キリン門側の横断歩道は斜め横断せずに渡ります。

4 学校に着いたとき

- ・ 班長が人数を確認したあと、「解散」の合図でわかれます。
- ・ 校門や昇降口で、クラスの友だちを待っていてはいけません。

【資料B】

はんちよう ふくはんちよう やくわり 班長・副班長の役割

① 班長の役割

- ・ みんなが「おはようございます」とあいさつができるようにします。
(班長が進んであいさつをすると、班員も進んであいさつをするようになります。)
- ・ 班の先頭に立ち、小さい子の歩く速さに合わせて歩きます。
- ・ 通学路や交通ルールを守ります。
- ・ 班員全員が安全に歩けるように、声をかけます。
- ・ 道路を横断するときは、左右を確認します。
- ・ 横断する手前で止まり、班員を集めてそろって渡ります。
- ・ 校門に入って、人数を確かめた後、「解散！」と言ってわかれます。

② 副班長の役割

- ・ 班長の仕事を助けます。
- ・ 班の最後尾を歩きます。
- ・ 道路を横断するときに、班員の間をつめて、そろって渡れるようにします。
- ・ 後から見て、列が乱れていたり、間を空けすぎたりしているときや、
車など危険がせまっているときに班員に声をかけて知らせます。
- ・ 班長が欠席や遅刻などの場合は、班長の代わりをします。

もしも事故にあってしまったら！

あってはならないことですが、もし事故にあってしまったら、すぐ近くの人に知らせましょう。

事情を話して、大人の人に学校、病院、警察などに連絡してもらいましょう。